

講 義 要 項

授業科目		関係法規Ⅱ		担当者	小山 正俊	
区分	単位数	時間数	授業形態		履修年次・前/後	
	1 単位	15 時間	講義		3年次・後期	
授 業 目 標						
法律・条令・白書・統計・公衆衛生に関連した内容について既習知識を深め、看護師に必要な知識を習得することができる。						
単元名	目 標	内 容		時間	単位	授業方法
1. 職業倫理と 保健師助産師 看護師法	保健師助産師看護師法の詳細と職業倫理について理解できる。	1. 保健師助産師看護師法の理解 2. 職業倫理とは 3. 看護師に求められる倫理観		2		講義
2. 母子保健法 の動向	母子保健の動向から、法の改正との関連性が理解できる。	1. 母子保健の衛生動向と法の制定 2. 母子保健の向上に関する措置 3. 母子保健包括支援センター		2		講義
3. 成人保健・ 高齢者保健・ 精神保健・障 がい者保健	成人・高齢者・精神・障がい者保健と衛生動向の関連性が理解できる。	1. 成人保健 1) 特定健康診査、特定保健指導 2. 高齢者保健 3. 精神保健 1) 精神保健医療福祉の施策 2) 精神障がい者の医療と福祉 3) こころの健康対策、自殺対策 4) 発達障害に関する医療と福祉 4. 障がい者保健 1) 障がい者基本法、障がい者総合支援法 2) 身体障がい者福祉法 3) 精神障がい者福祉法		2		講義
4. 地域保健法 と健康増進法	保健活動の基盤となる地域保健法と健康増進法について理解できる。	1. 地域保健法と施策 2. 健康日本21 3. 健康増進法		2		講義
5. 社会保障制 度	社会保障制度の現状と課題、今後の方向性について理解を深めることができる。	1. 社会保障給付費 2. 社会保障制度改革 3. 地域包括ケアシステム 4. マイナンバー制度		2		講義
6. 医療制度・ 医療法	社会保障制度の基本的理解を基に、近年の社会情勢に沿って、理解を深めることができる。	1. 医療法、医師法、歯科医師法等 2. サービスの提供体制 3. 医療保険制度 4. 国民医療費の動向 5. 高齢者医療制度 6. 公費医療制度 7. 診療報酬制度		2		講義
7. 介護保険制 度と統計	介護保険制度制定の背景や理念をもとに、現在の社会の動向と比較し、法の方向性が理解できる。	1. 介護保険制度の基本理念 2. 保険者・被保険者 3. 要介護、要支援者の決定 4. 保険給付と利用者負担 5. ケアマネジメント		2		講義
修得試験				1	1	

参考文献等	1. 系統看護学講座 専門基礎分野 健康支援と社会保障制度(4), 看護関係法令, 医学書院. 2. 国民衛生の動向, 厚生労働省統計協会. 3. プリント資料
評価	1. 単位修得試験
備考	実務経験：大学での豊富な授業経験を活かした授業を行う。